

「みんなが大好きになる学校をめざして

～柱野小で育つ三つのさわやかな心を通して～

校長 山根基秀

このたび、田布施町教育委員会から柱野小学校の校長としてまいりました山根基秀（やまねもとひで）と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。美しい学校、温かい保護者の皆様、魅力いっぱいの地域の中で、健やかな子どもたちを育てる喜びを感じています。

さて、4月8日（月）は始業式と入学式を行い、児童数19人で平成31年度をスタートすることができました。入学式には、たくさんのご来賓の方や新入生のご家族の皆様のご臨席をいただき、温かい雰囲気です式が執り行われました。始業式や入学式の子どもたちの態度はとても立派で、キラキラとした瞳を輝かせ、「よし、頑張るぞ」という意気込みが伝わってきました。この光景を胸に留め、教職員一丸となり、子どもたちや保護者の皆様、地域の期待に応えなければと、決意を新たにしました。どうぞ変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、社会や時代の変化という「流行」の中で、力強く未来を切り拓いていく力の育成は、学校教育における「不易」たるものと考えています。そのためには、学校は、自らの夢の実現に向け、未来に向かって挑戦し続ける子どもたちを育てるため、子どもたちのよさを生かし、可能性を引き出す、大切な成長の場でありたいと思います。

私たち教職員は、子ども一人ひとりを大切に、保護者や地域の願ひに寄り添い、情熱と行動力をもって、教育を推進し、みんなが大好きな学校づくりをめざしていきます。そして、子どもたちが、優しい心と強い心を持ち、19人で力を合わせ、共に成長している実感を味わうことで、学校が好きになっていくと思います。その願ひを込め、日常で育つ三つのさわやかなの心掲げ、実践していきたいと考えています。

「はい」という 素直な心

「ごめんなさい（すみません）」という 反省の心

「ありがとう」という 感謝の心

【学 校 教 育 目 標】

『ふるさとを愛し 豊かな心を持ち たくましく生き抜く 柱野っ子の育成』



～児童や保護者、地域そして教職員が誇りとする学校

『大好き！柱野小』をめざします～

平成31年度スタート！ 全校19名



着任式
児童代表歓迎の言葉

4月9日、2名の先生の着任式、始業式、入学式を行いました。

今年度は3人の新1年生と転入生を迎え、1・2年8名、3・4年6名、5・6年5名となります。5・6年生は柱野小学校のリーダーとして、2～4年生は上級生として、新たな気持ちで1学期のスタートを切りました。

これから1年間、全校児童19人がそれぞれのめあてに向かってがんばっていきます。



入学式
児童代表歓迎の言葉



新1年生

入学おめでとう



今年度職員です よろしくお願ひします